|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

**２０２６年度大学共同利用機関法人情報・システム研究機構**

**国立遺伝学研究所「共同研究（Ａ）」申請書**

　年　　月　　日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構

国立遺伝学研究所長　殿

所属機関長職名

氏　　　　　名

（公印は省略可）

下記により国立遺伝学研究所**「共同研究(Ａ)」**に申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．共同研究代表（申請）者 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※学生は代表者になれません

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属機関名 |  |
| 部局名 |  | 職名 |  |
| 氏名(Japanese) |  | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| Name(English) |  |
| 勤務先住所 |  |
| メールアドレス |  |

２．研究課題名等

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名（英名課題名も記入して下さい） | （和） |
| （英） |
| 新規・継続の別（いずれかを■にして下さい） | □新規・□継続 | 継続の場合　研究初年度（西暦） | 年度 |
| 研　究　期　間 | 　　　　　2026年4月1日　～2027年3月31日 |
| 「国立遺伝学研究所内共同研究者」の代表　： 氏名※事前に所内受入教員と打ち合わせの上で申請してください。 |  |

３．共同研究の内容（できるだけ具体的に記入して下さい。この欄は2ページまで拡張可能です。）

|  |
| --- |
| ①共同研究の目的及び期待される研究成果（記入例）・・・をはじめとする・・・の革新により・・・は増大している。本共同研究の目的は・・・・・・・・ということである。本研究の結果、・・・・・・・・のような研究成果が期待される。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②国立遺伝学研究所に来所して共同研究をする必要性および計画・方法（記入例）本共同研究は・・・・を基盤とし・・・を効率的に利用し、・・・するための方法開発を行う。具体的には（1)・・・・の解析(2)・・・・を用いて・・・の調査(3)・・・システムの開発本研究は・・・・・の理由から遺伝研と共同研究する必要性がある。本研究を円滑に行うためには遺伝研の・・・の利用や打合せを行う必要がある。③その他付記する事項（共同研究に当たっての希望など。）（記入例）実際に研究を遂行している大学院生も研究打ち合わせに同伴させたい。 |
| 遺伝子組換え実験の有無（いずれかを■にして下さい） | □有 □無  | (有の場合)遺伝研実験責任者氏名 |  |
| 動物実験の有無（いずれかを■にして下さい） | □有 □無 | (有の場合)遺伝研実験責任者氏名 |  |
| (有の場合)所外研究者による実験の有無 | □有　・　□無 |
| アイソトープ使用の有無（いずれかを■にして下さい） | □有□無 |  |

※実験責任者は、国立遺伝学研究所内の職員に限ります。

※所外研究者が直接動物実験に携わる場合は、所内の資格審査登録及び教育訓練の受講が必要となります。

４．所要経費

|  |  |
| --- | --- |
| 申請額（所要見込額） | 132千円（千円単位：国内の研究機関等に所属する申請者については１５０千円を上限とし、海外の研究機関等に所属する申請者については２００千円を上限とする。） |
| 内訳 | 内　容 | \*単価(概算) | 人数 | 回数 | \*小計（概算） | 備 考 |
| 旅　費(日当・宿泊含む) | （記入例）東京　―　三島　　日帰り　　　　　　　　東京　―　三島　１泊２日 | 　　　　11,80016,900 | 　 　 2 　 2 | 　 　21  | 48千円 　34千円 | (11,800×2×2)(16,900×2×1) |
| 小　　　計　 |  82千円 |  |
| 研究費 | （主な使用予定（購入予定の物品等の概要）を記入して下さい。）(記入例)実験器具薬品 | 25千円25千円 |  |
| 小　　　計（上限50千円） | 50千円 |  |
| ※合　　　　　計 | 132千円 |  |

\*単価は往復交通費・宿泊費（2,500円／1泊）・日当（教員・研究員2,600円､学生1,700円／1日）の合計額を記入してください。宿泊は原則として所内宿泊施設をご利用いただきます。

 \*小計は単価に来所人数と回数を乗じた金額を記入してください。

　\*飛行機利用の際の交通費は、成田空港～JR三島駅は7,180円(片道)、羽田空港～JR三島駅は4,930円（片道）です。

５．共同研究（予定）者（申請者・国立遺伝学研究所の教員を含む共同研究者全体を記入して下さい。）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名(ﾌﾘｶﾞﾅ) | 研究機関・所属・職 |
| 　三島　伝太　(ﾐｼﾏ ﾃﾞﾝﾀ) | 　○○大学・○○学部・教授)　 |
| 　桜　咲子　(ｻｸﾗ ｻｷｺ) | 　国立遺伝学研究所・○○研究室・助教　 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

６．他の主な研究資金の受入状況（いずれかを■にして下さい）　　□有　・　□無

（他制度による助成を受けている場合には、必要事項を記載してください。役割が分担の場合、分担であることを明記し、直接経費の分担額のみ記述してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名・役割 | 研究課題名（研究期間） | 直接経費（期間全体額）（千円） |
| （記入例）○○○助成事業・代表○○○推進費・分担 | ○○○○（2023～2026）○○○○（2025～2027） | 3,0004,500 |

[※この申請書はpdf・docx・zipいずれかの形式にて電子申請システム（https://jrois2.rois.ac.jp/）へ　 　　　　アップロードしてください。](%E2%80%BB%E3%81%93%E3%81%AE%E7%94%B3%E8%AB%8B%E6%9B%B8%E3%81%AFpdf%E3%83%BBdocx%E3%83%BBzip%E3%81%84%E3%81%9A%E3%82%8C%E3%81%8B%E3%81%AE%E5%BD%A2%E5%BC%8F%E3%81%AB%E3%81%A6%E9%9B%BB%E5%AD%90%E7%94%B3%E8%AB%8B%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%EF%BC%88https%3A//jrois2.rois.ac.jp/%EF%BC%89%E3%81%B8%E3%80%80%20%E3%80%80%E3%80%80%E3%80%80%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%83%E3%83%97%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%89%E3%81%97%E3%81%A6%E3%81%8F%E3%81%A0%E3%81%95%E3%81%84%E3%80%82)